

MultiWriter 8000E

LAN アダプタ設定ガイド

NEC

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANY、”デジタル X” のマーク、Ethernet（イーサネット）は、
米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
DocuWorks は富士ゼロックス株式会社の商標です。
Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は、
Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
その他の製品名、フォント名および会社名は各社の登録商標または商標です。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは MultiWriter 8000E LAN アダプタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書では、LAN アダプタの設定方法について説明しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて、本書をお読みください。

本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および MultiWriter 8000E の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

日本電気株式会社

目次

はじめに	3
マニュアル体系	5
本書の使い方	6
1 ユーザ登録 / 最新情報について	7
1.1 ユーザ登録	7
1.2 本製品の最新情報を確認するには	7
2 本製品について	8
2.1 本製品の特長	8
2.2 機器の説明	9
各部の名称と働き	9
2.3 ブッシュスイッチの機能について	10
工場出荷時の設定に戻す	10
2.4 ソフトウェア仕様	10
対応プロトコル	10
対応OS	10
2.5 ハードウェア仕様	10
2.6 PR-L8000-NP Port Tool について	11
3 本製品の設定とアプリケーションのインストール	12
3.1 初期設定を行う	12
3.2 印刷ユーティリティをインストールする	14
4 プリントサーバ機能を使用する	16
4.1 PR-L8000-NP Port Tool 機能を利用したポートの追加	16
5 詳細設定	18
5.1 Web/Telnet を使用して詳細設定をする	18
Web ブラウザで設定する	18
Telnet で設定する	23
5.2 MultiWriter 8000E LAN アダプタ設定項目一覧表	25
Web ブラウザ / Telnet 設定項目	25
6 困ったときに (Q&A)	27
CD-ROM を挿入しましたが、メニューが起動しません	27
設定ツール (Quick Setup) で検索を行いましたが本製品が表示されません	27
印刷が行えません	27
本製品を工場出荷時の設定に戻せますか	28
7 IP フィルタ	29
7.1 IP フィルタ機能の概要	29
7.2 IP フィルタ機能の設定	29

マニュアル体系

本製品に同梱されているマニュアルと記載内容

LAN アダプタ設置手順書	本製品の設置手順を説明しています。
LAN アダプタ設定ガイド (PDF) (本書)	LAN アダプタの設定について説明しています。 ・ このマニュアルは、本製品に付属の PR-L8000-NP Port Tool CD-ROM に収録されています。

補足

- PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Acrobat® Reader®、または Adobe® Reader® がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、プリンターに付属のソフトウェアパック CD-ROM を使って、Adobe Reader をインストールしてください。

本書の使い方

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

1. ユーザ登録／最新情報について

ユーザ登録の方法や、本製品の最新情報の確認方法について説明しています。

2. 本製品について

概要を説明しています。

3. 本製品の設定とアプリケーションのインストール

TCP/IP の設定方法と、印刷ユーティリティソフトのインストール方法について説明しています。

4. プリントサーバ機能を使用する

TCP/IP を使って印刷するための設定方法について説明しています。

5. 詳細設定

Web ブラウザや Telnet を利用した設定方法や、設定項目について説明しています。

6. 困ったときに

使用時に想定される障害と解決方法について説明しています。

7. その他の機能

IP フィルタ機能について説明しています。

本書の表記

本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

本文中では、次の記号を使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照「　　」：参考先は、本書内です。

参照『　　』：参考先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

[　　]　　：コンピューターのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

〈　　〉　　：キーボード上のキー或いはプリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

1 ユーザ登録 / 最新情報について

本章では、ユーザ登録の方法と最新情報の確認方法について説明します。

1.1 ユーザ登録

弊社製品をご購入後は、弊社のホームページから、ユーザ登録を行ってください。
ユーザ登録をされていない場合、サポートや修理ができないことがあります。必ずユーザ登録を行ってください。

ユーザ登録ページ (<http://121ware.com/my/>)

1.2 本製品の最新情報を確認するには

以下の弊社ホームページをごらんください。

弊社ホームページ (<http://nec8.com/mw/>)

2 本製品について

本章では、製品の概要について説明します。

2.1 本製品の特長

本製品は、MultiWriter 8000E 専用の USB2.0 High Speed 対応 LAN 拡張アダプターです（10BASE-T/100BASE-TX 対応）。

本製品には、以下の特長があります。

- MultiWriter 8000E 付属の SimpleMonitor 対応
PR-L8000-NP Port Tool ポートを使用することで、プリンタードライバー付属の SimpleMonitor が使用可能になります。SimpleMonitor で印刷中ジョブの状況をビジュアルに確認できます。

注記

- 複数台のコンピューターから連続して印刷した場合、印刷待機中のコンピューターに表示されるプリンターステータスは最新の情報に更新されません。印刷された時点で、最新のステータス情報を更新されます。

- 簡単な各種ネットワーク設定

専用ソフトや Web ブラウザを使用することで、簡単に各種設定を行えます。

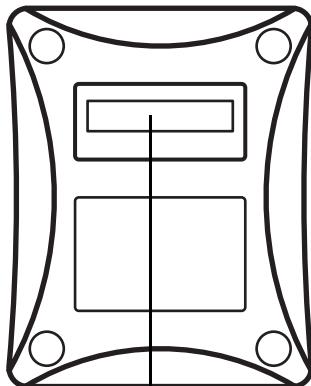
- セキュリティ機能搭載（IP フィルタ機能）

本製品にアクセス可能な IP アドレスの範囲を指定することによって、本製品にアクセスする機器を制限できます。

2.2 機器の説明

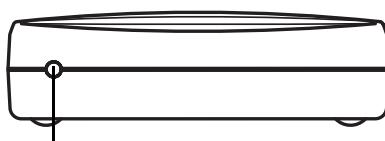
各部の名称と働き

■ 裏面



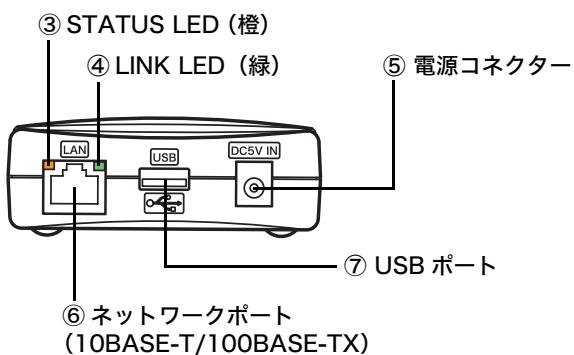
① Ethernet アドレス
(下 6 術が製品番号 (シリアル No) になります)

■ 側面



② プッシュスイッチ

■ 後面



(裏面)

- ① Ethernet アドレス
本製品の Ethernet アドレスです。
下 6 術が製品番号 (シリアル No) になります。

補足

- Ethernet アドレスが
AA:BB:CC:DD:EE:FF の場合は、
AABBCCCDDEEFF と表記されています。
製品番号 (シリアル No) は
DDEEFF となります。

(後面)

- ③ STATUS LED (橙)
通信中は点滅します。
- ④ LINK LED (緑)
ネットワーク接続が確立されると点灯します。
- ⑤ 電源コネクター
AC アダプターを接続します。
- ⑥ ネットワークポート
ネットワークケーブルを接続します。
(10BASE-T/100BASE-TX を自動認識します。
なお 100BASE-TX 環境の場合、カテゴリーアイ-5 以上の LAN ケーブルを用意する
必要があります)
- ⑦ USB ポート
プリンターを接続します。

(側面)

- ② プッシュスイッチ
スイッチを操作することで、設定を工場出荷時に戻すことができます。詳細は、「2.3 プッシュスイッチの機能について」(P. 10)
を参照してください。

2.3 プッシュスイッチの機能について

工場出荷時の設定に戻す

1. 本製品の電源プラグを電源コンセントから抜きます。
2. 本製品のプッシュスイッチを押したまま、本製品の電源プラグを電源コンセントに差します。そのままプッシュスイッチを押し続けると、工場出荷時設定に戻す処理が始まります。

注記

- ・処理中は、本製品の電源を切らないでください。
- 3. STATUS LED (橙) が点灯状態になると処理が終了し、工場出荷時の設定に戻ります。プッシュスイッチから指を離します。

注記

- ・本製品を一度でも他のネットワークで利用された場合は、必ず本製品の設定を工場出荷時の設定に戻してください。
- ・工場出荷時に戻した後に改めて電源を入れる（AC アダプターを接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込む）際には、プッシュスイッチを押さないでください。

2.4 ソフトウェア仕様

対応プロトコル

TCP/IP

対応 OS

Windows Vista™ (32/64bit)、Windows® 2000、Windows® XP (32/64bit)、
Windows Server® 2003 (32/64bit)

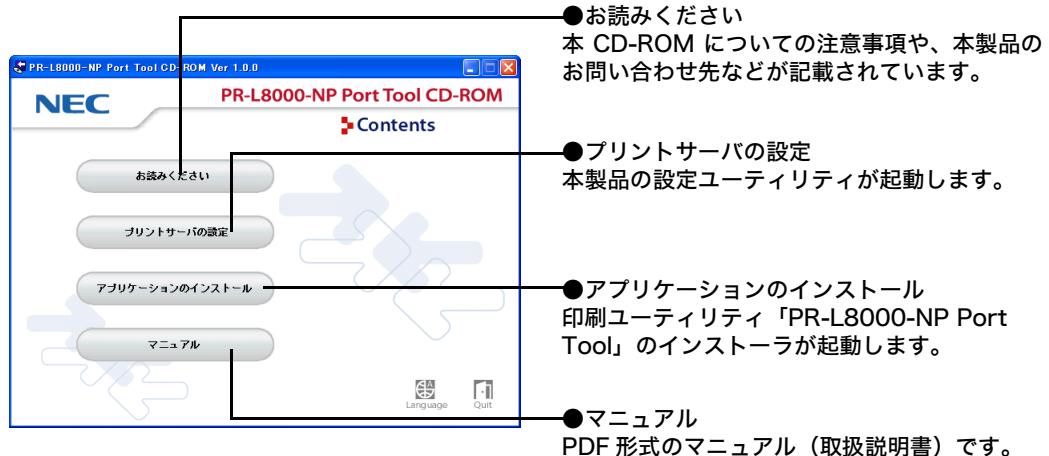
2.5 ハードウェア仕様

動作環境条件	温度：10 ~ 32 °C 湿度：15 ~ 85%
適合規格	VCCI Class B / FCC Class B / EN55022 ClassB / EN55024
CPU	32bit RISC CPU
メモリ	RAM : 8MB FlashROM : 2MB
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識) : 1 ポート
デバイスインターフェース	USB2.0 High Speed (A タイプ) : 1 ポート
その他	プッシュスイッチ : 1 個 LED ランプ : 2 個 STATUS (橙) LINK (緑)

2.6 PR-L8000-NP Port Tool について

本製品付属の PR-L8000-NP Port Tool CD-ROM に収録されている「PR-L8000-NP Port Tool」について説明します。PR-L8000-NP Port Tool には、本製品の設定ユーティリティ、印刷ユーティリティ、およびマニュアルが収録されています。

メニュー画面



3 本製品の設定とアプリケーションのインストール

本章では、本製品の初期設定の方法と印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」のインストール方法について説明します。

補足

- ・設置方法については、本製品に同梱されている『設置手順書』をごらんください。

3.1 初期設定を行う

本製品に IP アドレスを設定する方法を説明します。IP アドレスを設定しないと、ネットワークプリンターとして使用することができません。

1. 本製品付属の PR-L8000-NP Port Tool CD-ROM をコンピューターにセットします。

PR-L8000-NP Port Tool のメニュー画面が表示されます。

注記

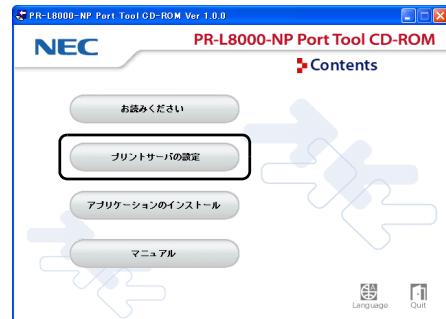
- ・メニュー画面が自動で表示されない場合は、[マイコンピュータ] の CD-ROM ドライブから [Autorun.exe] を実行してください。

2. [プリントサーバの設定] をクリックします。

[Quick Setup へようこそ] 画面が表示されます。

注記

- ・Windows XP (SP2) の環境下で設定を実行すると、次のメッセージが表示されます。[はい] を選択してください。



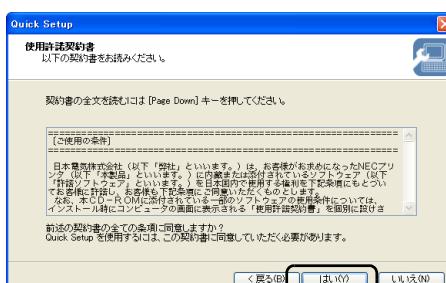
3. [次へ] をクリックします。

[使用許諾契約書] 画面が表示されます。



4. [はい] をクリックします。

[プリントサーバの検索] 画面が表示されます。



5. [検索結果一覧] から本製品を選択し、[次へ] をクリックします。

補足

- ・検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は、[再検索] をクリックしてください。



6. IP アドレスを設定します。(DHCP サーバがある場合)

DHCP サーバがない場合は、手順 7 に進んでください。

(A) IP アドレスを DHCP サーバから自動的に取得する

[IP アドレスを自動的に取得] を選択します。(①)

[次へ] をクリックします。(②) 手順 8 に進みます。

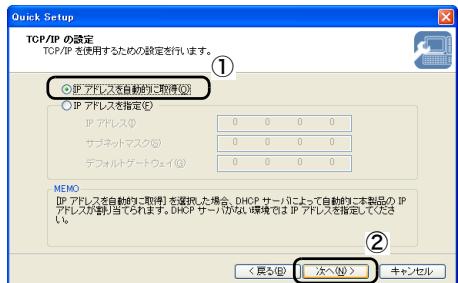
補足

- ・本製品の IP アドレスを DHCP サーバで管理する場合は、常に同じ IP アドレスが自動取得されるように DHCP サーバ側の設定を行う必要があります。

(B) 手動で IP アドレスを設定する

[IP アドレスを指定] を選択し、任意の IP アドレスを入力します。(①)

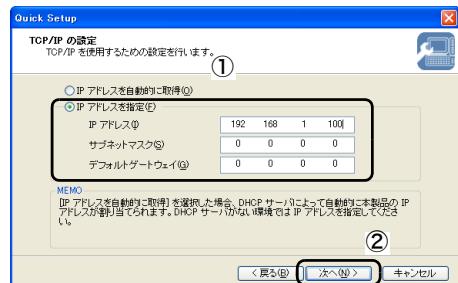
[次へ] をクリックします。(②) 手順 8 に進みます。



7. IP アドレスを設定します。(DHCP サーバがない場合)

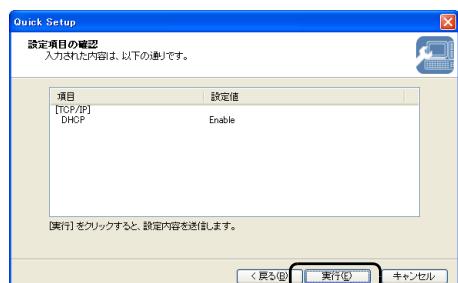
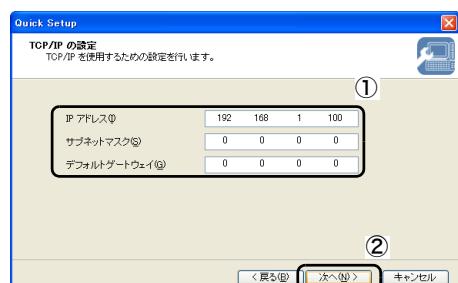
任意の IP アドレスを入力します。(①)

[次へ] をクリックします。(②) 手順 8 に進みます。



8. [実行] をクリックします。

初期設定が開始されます。IP アドレスの設定終了後に [Quick Setup の完了] 画面が表示されます。



- [はい] を選択して、[完了] をクリックします。
引き続き印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」のインストールを行います。
次項「印刷ユーティリティをインストールする」の手順 3 以降を参照してください。

補足

- [いいえ] を選択すると、印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」のインストールを行わずに設定を完了します。



3.2 印刷ユーティリティをインストールする

付属の印刷ユーティリティをインストールする手順について説明します。

すでに本製品の初期設定が完了（IP アドレスが設定済み）されており、2 台目以降のコンピューターからもネットワーク印刷できるようにする場合は、以下の手順にしたがって印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」をインストールしてください。

補足

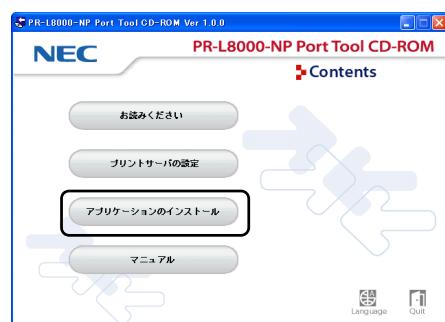
- 初期設定に引き続き、印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」をインストールする場合は、手順 3 からごらんください。

- 本製品付属の PR-L8000-NP Port Tool CD-ROM をコンピューターにセットします。
PR-L8000-NP Port Tool のメニュー画面が表示されます。

注記

- メニュー画面が自動で表示されない場合は【マイコンピュータ】の CD-ROM ドライブより [Autorun.exe] を実行してください。

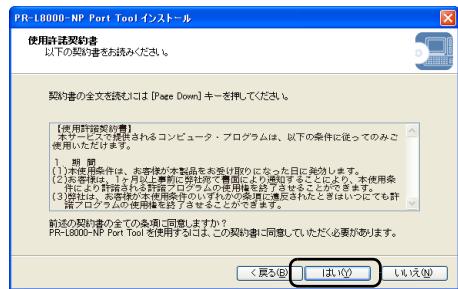
- [アプリケーションのインストール] をクリックします。
[PR-L8000-NP Port Tool インストールへようこそ] 画面が表示されます。



- [次へ] をクリックします。
[使用許諾契約書] 画面が表示されます。



4. [はい] をクリックします。
[コピー先のフォルダ選択] 画面が表示されます。



5. [次へ] をクリックします。
[プログラムフォルダの選択] 画面が表示されます。

補足

- [参照] をクリックすると、インストール先フォルダを指定できます。



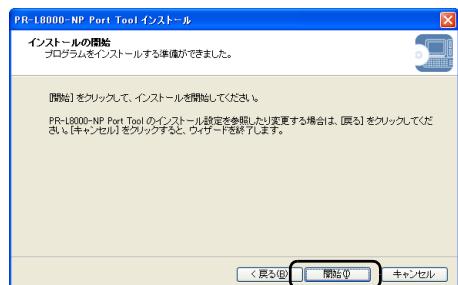
6. [次へ] をクリックします。
[インストールの開始] 画面が表示されます。

補足

- 新たなグループ名を設定したり、既存のグループを選択することもできます。



7. [開始] をクリックします。
印刷ユーティリティ「PR-L8000-NP Port Tool」のインストールが開始されます。



8. [はい] を選択してから、[完了] をクリックします。
引き続き、PR-L8000-NP Port Tool を使って新しいポートを追加します。「4 プリントサーバ機能を使用する」(P. 16) をごらんください。

補足

- [いいえ] を選択すると、ポートの設定を行わずにインストールを完了します。
- ネットワーク上で印刷するには、ポートの設定(追加)を行う必要があります。



4 プリントサーバ機能を使用する

本章は、Windows 環境で、プリントサーバ機能を使用して印刷を行うための設定方法について説明します。

4.1 PR-L8000-NP Port Tool 機能を利用したポートの追加

PR-L8000-NP Port Tool の機能を利用して、プリンタポートを設定します。事前に、PR-L8000-NP Port Tool と、本製品のプリンタードライバーをインストールしていることを確認してください。

注記

- PR-L8000-NP Port Toolをインストールしていない場合は、本製品付属のPR-L8000-NP Port Tool CD-ROM をコンピューターにセットし、[アプリケーションインストール] をクリックして、画面の指示に従ってインストールを行ってください。
- プリンタードライバーをインストールしていない場合は、プリンターに付属のソフトウェアパック CD-ROM をコンピューターにセットし、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

1. [PR-L8000-NP Port Tool のインストールの完了] 画面（前ページ「印刷ユーティリティをインストールする」手順 8）で [完了] をクリックします。
[NEC MW8000E ポートの追加ウィザードの開始] 画面が表示されます。

補足

- PR-L8000-NP Port Tool のポート設定画面に移行しない場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [PR-L8000-NP Port Tool] にある [PR-L8000-NP Port Tool] を実行します。（XP の手順の場合）

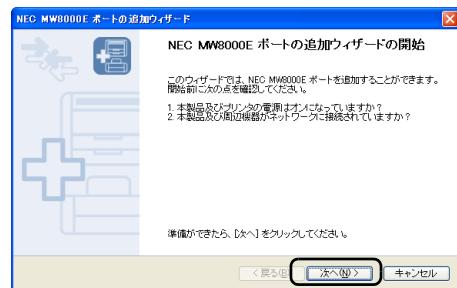
2. [次へ] をクリックします。
[プリントサーバの指定] 画面が表示されます。



3. 検索結果一覧から本製品を選択し、[次へ] をクリックします。
[プリンタポート名] 画面が表示されます。

補足

- 一覧に本製品が表示されない場合は、[検索] ボタンをクリックしてください。
[検索] ボタンをクリックしても、本製品が一覧表示されない場合は、[設定] ボタンをクリックして、本製品が設置されるネットワークのブロードキャストアドレスか、本製品に割り当てた IP アドレスを登録してください。



4. プリンタポート名を入力し、[次へ] をクリックします。

補足

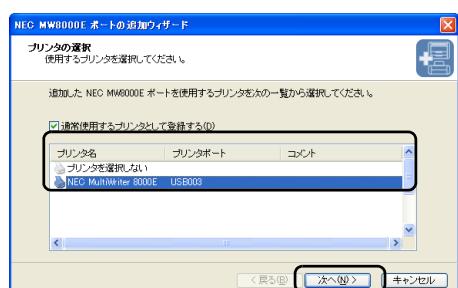
- ・プリンタポート名は任意の名前を指定できます。特に指定しないときは、最初に表示されているプリンタポート名を使用してください。



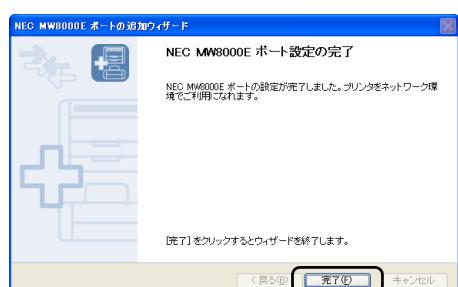
5. 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。
[プリンタの選択] 画面が表示されます。



6. 使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
[ポート設定の完了] 画面が表示されます。



7. [完了] をクリックします。
これですべての設定が終わります。



5 詳細設定

本章では、本製品の詳細設定方法と設定できる項目について説明します。

5.1 Web/Telnet を使用して詳細設定をする

Web ブラウザ、Telnet を利用して、本製品の詳細な設定を行う方法について説明します。

Web ブラウザで設定する

本製品は、Web ブラウザを利用して本製品の詳細な設定、および設定内容の変更を行うことができます。また、リモートでの再起動、プリンターステータスモニタなどの便利な機能をご利用いただくことができます。

注記

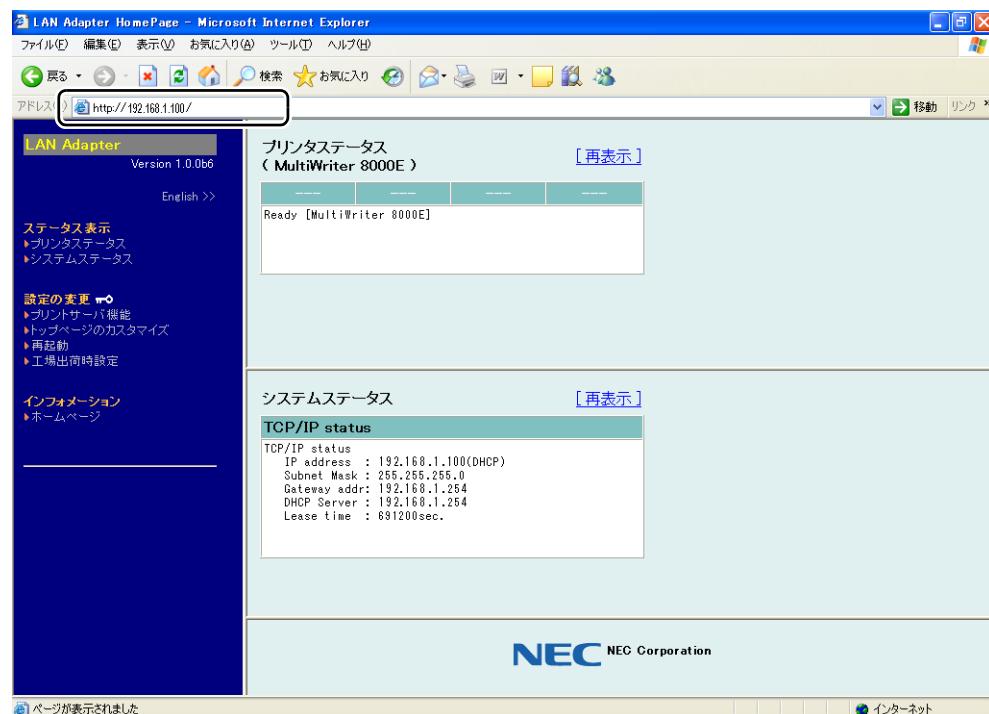
- ・Web ブラウザを利用する場合、本製品の TCP/IP プロトコル設定が有効であり、IP アドレスが設定されている必要があります。
- ・Web ブラウザは、Netscape Navigator 7.1 および、Internet Explorer 7.0 のバージョンを推奨します。また、ご利用になる Web ブラウザによって表示が異なる場合があります。

本製品の Web ページを表示する

本製品の設定を行う Web ページを表示します。

Web ブラウザのアドレスバーに本製品に設定された IP アドレスを入力し、〈ENTER〉キーを押します。

例：http://192.168.1.100/



設定を変更する

本製品の設定を変更する場合、ログイン名とパスワードの入力が必要です。下記画面が表示されたら、ログイン名（root）とパスワードを入力してから、[OK] をクリックしてログインしてください。

補足

- 工場出荷時の設定では、本製品のパスワードは設定されていません。その場合はログイン名のみ入力してください。



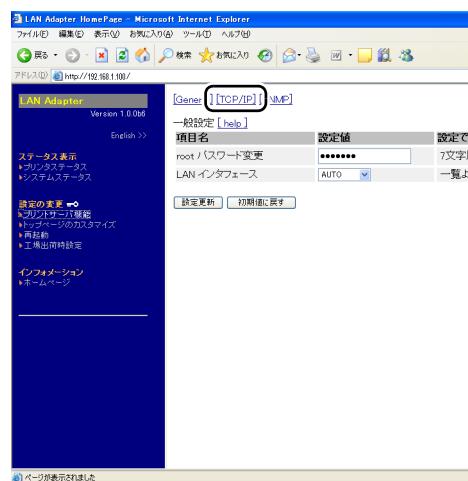
ログイン後に、Web ブラウザに表示されている設定項目から設定したい項目をクリックすると設定 Web 画面が表示されます。

設定の変更-プリントサーバ機能

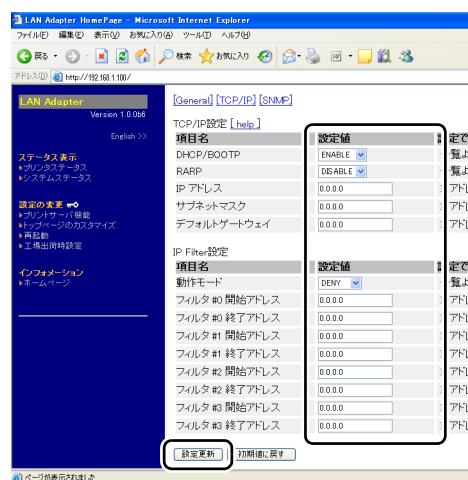
プリントサーバ機能（[General] [TCP/IP] [SNMP]）の設定を変更する方法は次のとおりです。

- [設定の変更] - [プリントサーバ機能] をクリックします。
[プリントサーバ機能] 画面が表示されます。

- 変更したい機能のボタンをクリックします。(画面は TCP/IP の場合)
選択した機能の設定画面が表示されます。



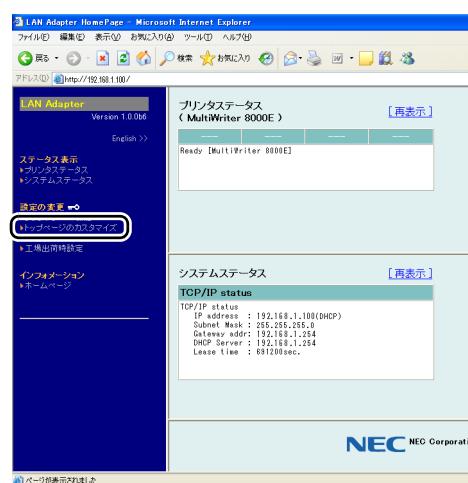
- 変更したい項目に設定値を入力します。
- [設定更新] をクリックします。
設定が反映されます。



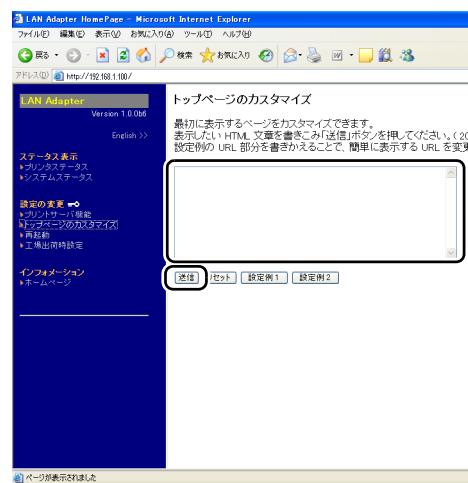
設定の変更 - トップページのカスタマイズ

トップページのカスタマイズ方法は次のとおりです。

- [設定の変更] - [トップページのカスタマイズ] をクリックします。
[トップページのカスタマイズ] 画面が表示されます。



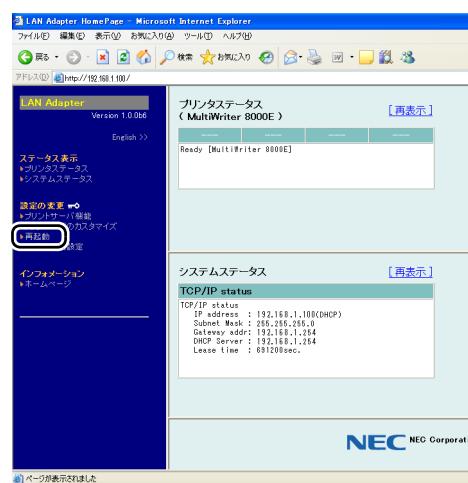
2. トップページをカスタマイズし、[送信] をクリックします。
設定が反映されます。



設定の変更 - 再起動

本製品を再起動する方法は次のとおりです。

1. [設定の変更]-[再起動] をクリックします。
[再起動] 画面が表示されます。



2. [Yes] をクリックします。
本製品が再起動します。

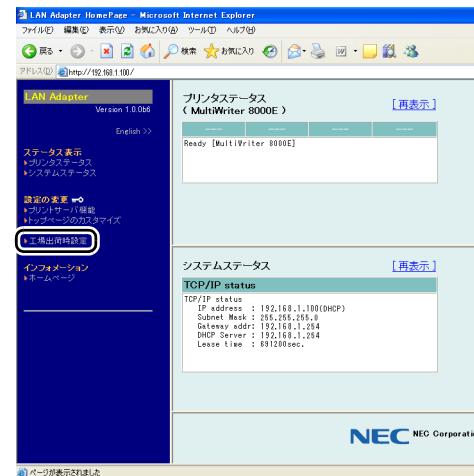


設定の変更 - 工場出荷時設定

本製品のすべての設定を工場出荷時の設定に戻す方法は次のとおりです。

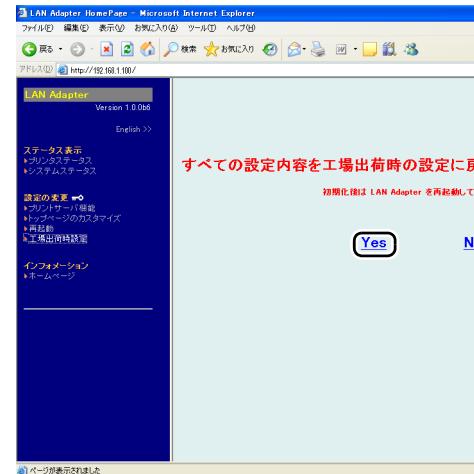
1. [設定の変更] - [工場出荷時設定] をクリックします。

[工場出荷時設定] 画面が表示されます。



2. [Yes] をクリックします。

すべての設定が、工場出荷時の設定に戻ります。



Telnet で設定する

本製品はコンピューターの TCP/IP ソフトに付属の Telnet を利用して、本製品の詳細な設定および設定内容の変更ができます。

注記

- ・ Telnet を利用する場合は、本製品の IP アドレスが設定されている必要があります。
- ・ Telnet で設定を行うには、ログイン時に root ユーザでログインする必要があります。

本製品の設定メニューを表示する

1. ログイン名とパスワードを入力して、メインメニューを表示します。

```
ログイン名 : root  
パスワード : (工場出荷時設定 : なし)  
  
PR-L8000-NP Ver x.x.x TELNET server.  
(C) 2007 Fuji Xerox Co., Ltd.  
login: root  
'root' user needs password to login.  
password:  
User 'root' logged in.  
  
No. Item Value (level.1)  
-----  
-  
1 : Configure General  
2 : Configure TCP/IP  
3 : Configure SNMP  
96 : Display Status  
97 : Reset Settings to Defaults  
98 : Restart Print Server  
99 : Exit  
Please select(1 - 99) ?
```

項目番号	項目名	機能
1 ~ nn	設定項目	
96	Display Status	ステータス確認
97	Reset Settings to Defaults	工場出荷時設定後、再起動
98	Restart Print Server	再起動
99	Exit	設定を保存、または、中断して終了

本製品の設定をする

設定メニューから設定を行う項目の番号を入力します。
設定を終了する場合は、〈99〉を入力します。

設定を入力する

1. 設定項目の番号を入力し、〈ENTER〉キーを押します。

No.	Item	Value	(level.2)
<hr/>			
-	1 : DHCP/BOOTP	:	ENABLE
	2 : RARP	:	ENABLE
	3 : IP Address	:	0.0.0.0
	4 : Subnet Mask	:	0.0.0.0
	5 : Default Gateway	:	0.0.0.0
	6 : WINS		
	7 : IP Filter Configuration		
	99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)? 4			
Subnet Mask(xxx.xxxx.xxxx.xxxx)? 192.168.20.100			

2. 設定値を入力し、〈ENTER〉キーを押します。
3. 設定が終了したら、〈99〉を入力して〈ENTER〉キーを押し、メインメニューに戻ります。

設定を終了する

1. メインメニューで〈99〉を入力します。

No.	Item	Value	(level.1)
<hr/>			
1	Configure General		
2	Configure TCP/IP		
3	Configure SNMP		
96	Display Status		
97	Reset Settings to Defaults		
98	Restart Print Server		
99	Exit		
Please select(1 - 99)? 99			
Exit			
	1 : Save and Restart		
	2 : Save and Exit		
	3 : Exit without Saving		
	99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)? 1			

2. 設定の変更を行っていた場合は終了方法を選択するメニューが表示されるので、設定を保存して再起動する場合は"1 : Save and Restart"を選択(〈1〉を入力)し、〈ENTER〉キーを押します。

5.2 MultiWriter 8000E LAN アダプタ設定項目一覧表

Web ブラウザ、Telnet の設定項目は、つぎのとおりです。

Web ブラウザ / Telnet 設定項目

プリントサーバ機能

■ 一般設定 /General

項目			設定内容	工場出荷設定
	Web ブラウザ	Telnet		
一般設定 /Configure General				
一般設定 (General)	root パスワード 変更	Change root Password	本製品の管理パスワードを ASCII 文字列（7 文字以内）で 設定します。このパスワードは Telnet、Web で設定を行う際 の認証パスワードとして使用し ます。	なし
	LAN インタ フェース	LAN Interface	物理ネットワークの種別を設定 します。通常は AUTO で使用し てください。本製品の電源投入 時に本製品が接続される HUB の LINK ランプが点灯しない場 合は、この設定を接続 HUB の ネットワーク種別に変更しま す。	AUTO

■ TCP/IP

項目			設定内容	工場出荷設定
	Web ブラウザ	Telnet		
TCP/IP 設定 /Configure TCP/IP				
TCP/IP 設定	DHCP/BOOTP	DHCP/ BOOTP	DHCP/BOOTP プロトコルを 有効 (ENABLE) にします。 DHCP と BOOTP を自動認識 し、先に応答のあった IP アドレ スを自分のアドレスとして採用 します。	ENABLE
	RARP	RARP	RARP プロトコルを有効 (ENABLE) にします。	ENABLE
	IP アドレス	IP Address	本製品の IP アドレスを 10 進数 「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設 定します。	0.0.0.0
	サブネットマスク	Subnet Mask	本製品のサブネットマスクを 10 進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の 形式で設定します。「0.0.0.0」は 無効になり、IP アドレスに応じ たサブネットマスクが自動的に 使用されます。	0.0.0.0
	デフォルトゲート ウェイ	Default Gateway	本製品のデフォルトゲートウェ イを 10 進数 「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で 設定します。「0.0.0.0」は無効 になります。	0.0.0.0
	IP Filter 設定	IP Filter Config	詳細は「■ IP Filter 設定」(P. 26) を参照してく ださい。	

■ IP Filter 設定

	項目		設定内容	工場出荷設定
	Web ブラウザ	Telnet		
IP Filter 設定	IP Filter 設定 /IP Filter Config			
	動作モード	Filter Mode	IP フィルタの動作を設定します。設定には「ALLOW」と「DENY」があり、「ALLOW」にすると設定したIPアドレス範囲からのみデータを受けとります。「DENY」にすると設定したIPアドレス範囲からのデータを受けとりません。	DENY
	フィルタ #0-3 開始アドレス	Filter#0-3 Start Address	IP フィルタの先頭アドレスを設定します。設定値は、10進数4桁で「xxx.xxxxx.xxxx.xxxx」の形式で設定します。	0.0.0.0
	フィルタ #0-3 終了アドレス	Filter#0-3 End Address	IP フィルタの終了アドレスを設定します。設定値は、10進数4桁で「xxx.xxxxx.xxxx.xxxx」の形式で設定します。	0.0.0.0

■ SNMP

	項目		設定内容	工場出荷設定
	Web ブラウザ	Telnet		
SNMP 設定	SNMP 設定 /Configure SNMP			
	認証コミュニティ名	Authentic Community	SNMP の認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は SNMP Set Request を受け付けるときに認証されます。	public
	Trap コミュニティ名	Trap Community	SNMP のトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名は本製品がトラップを発行するときに使用されます。	public
	Trap 通知先アドレス	Trap Address (IP)	SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になります、いかなる場合でもトラップは発行されなくなります。	0.0.0.0
	SysContact	SysContact	SysContact を設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。	なし
	SysName	SysName	SysName を設定します。通常は本製品のホスト名またはドメイン名を設定します。	なし
	SysLocation	SysLocation	SysLocation を設定します。通常は本製品のある場所を設定します。	なし
	EnableAuthenTrap	EnableAuthenTrap	EnableAuthenTrap を許可(1)／禁止(2)で設定します。この設定を許可(1)にすると、SNMP でコミュニティ違反が発生したとき、SNMP トラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに向けて発信されます。	2

6 困ったときに (Q&A)

弊社ホームページ (<http://www.nec.co.jp/>) にて、製品に関する Q&A など最新の情報を公開していますので、あわせて参照ください。

CD-ROM を挿入しましたが、メニューが起動しません

- お使いのコンピューターが Autorun に対応していない場合は、CD-ROM をセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROM をセットし、ルートディレクトリ（お使いの CD-ROM が D ドライブなら、D:\）にある [Autorun.exe] を直接実行してください。

設定ツール (Quick Setup) で検索を行いましたが本製品が表示されません

- 本製品の LINK LED が点灯しているかを確認してください。本製品の LINK LED が点灯していない場合、本製品が正しく接続されていない可能性があります。以下の内容を確認し、設置手順書に従って再度設置してください。
 - 本製品の電源は入っていますか？
 - ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？
 - ネットワークケーブルは断線していませんか？
 - 稼動している本製品と接続イーサネットハブ（HUB）の LINK LED が点灯していますか？
 - イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？
- 市販のセキュリティソフトのファイアウォール機能を利用している場合、または、Windows XP 標準のファイアウォール機能を有効にしている場合は、本製品の設定を行う間ファイアウォール機能を無効にしてください。詳細は弊社ホームページ (<http://www.nec.co.jp/>) の FAQ を参照してください。
- 本製品をいったん工場出荷時の設定に戻してから、再設定を行ってください。

印刷が行えません

- 本製品の LINK LED が点灯しているか確認してください。本製品の LINK LED が点灯していない場合、本製品が正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、設置手順書に従って再度設置してください。
 - 本製品の電源は入っていますか？
 - ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？
 - ネットワークケーブルは断線していませんか？
 - 稼動している本製品と接続イーサネットハブ（HUB）の LINK LED が点灯していますか？
 - イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？
 - 本製品とプリンターが正しく接続されていますか？
 - USB ケーブルが正しく接続されていますか？
- 本製品に割り当てた IP アドレスに、ping を使って、応答があるかを確認してください。ping による応答がない場合、IP アドレスが正しく設定されていない可能性があります。本製品を工場出荷時の設定に戻して、再度 IP アドレスを設定してください。

例) Windows XP のコマンドプロンプトで ping を実行した場合

[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] で、ping XXX.XXX.XXX.XXX を実行すると下記内容が表示されます。XXX.XXX.XXX.XXX は本製品に割り当てた IP アドレスです。

(ping に応答がある場合)

```
Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253
```

(ping に応答がない場合)

```
Request timed out.
```

- ・本製品に telnet コマンドを実行してログインしてください。本製品にログインできない場合、IP アドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。本製品の IP アドレスを確認して、設定内容を変更してください。
- ・ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバまたは RARP サーバが存在していると、IP アドレスの自動割当を行うので、本製品に設定した IP アドレスが、サーバに書き換えられている可能性があります。サーバに本製品の IP アドレスを割り当てられないよう、サーバが存在しないローカルな環境を作成して、本製品の IP アドレスを設定してください。IP アドレス設定時に [IP アドレスを自動的に取得] のチェックボックスは外してください。
- ・お使いのコンピューターと本製品が同一セグメント内にない場合、本製品にサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する必要があります。Web ブラウザにてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく行われているかを確認してください。
- ・本製品のプリンタポート名を確認してください。本製品のポート名は、任意のポート名の後に「(NEC MW8000E Port)」と記されています。

本製品を工場出荷時の設定に戻せますか

- ・本製品は、プッシュスイッチを操作することで、工場出荷時の設定に戻すことができます。
プッシュスイッチを操作して工場出荷時設定に戻す場合は「工場出荷時の設定に戻す」(P. 10) を参照してください。

7 IP フィルタ

IP フィルタ機能の設定方法について説明します。

7.1 IP フィルタ機能の概要

本製品に登録した IP アドレスの範囲からの通信を許可 / 禁止することができます。本製品に「DENY」を設定した場合、入力した IP アドレスの範囲からの通信を禁止し、「ALLOW」を設定した場合、入力した IP アドレスの範囲からのみ通信を許可します。通信を許可 / 禁止する IP アドレス範囲は最大で 4 つまで登録することができます。

7.2 IP フィルタ機能の設定

IP フィルタ機能の設定は、Web ブラウザを使用して行います。「192.168.20.1 ~ 192.168.20.50 の範囲から通信を許可する」設定を例に以下に設定方法を説明します。

補足

- IP フィルタの各項目については、「■ IP Filter 設定」(P. 26) を参照してください。

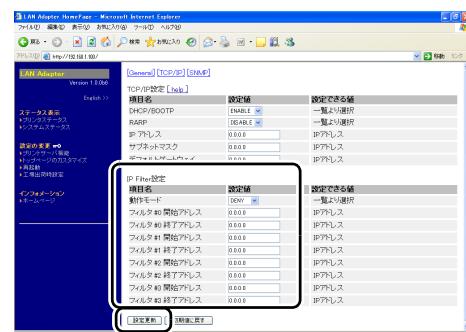
- 本製品へ Web ブラウザでログインし、[設定の変更] - [プリントサーバ機能] をクリックし、[TCP/IP] をクリックします。



- [IP Filter 設定] に必要項目を入力します。今回は "通信を許可する" 設定にするので次のように入力します。

[動作モード] : [ALLOW]
[フィルタ #0 開始アドレス] : [192.168.20.1]
[フィルタ #0 終了アドレス] : [192.168.20.50]

最後に [設定更新] をクリックして、IP フィルタを有効にします。



MultiWriter 8000E LAN アダプタ設定ガイド

発行者 — 日本電気株式会社

発行年月—2007年7月 第1版

(管理番号 : ME4055J9-1)